

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

2013-2014年度 国際ロータリー会長 ロンD.バートン



2013-2014年度 会長 鶩塚貞長 幹事 服部 滋 クラブ会報委員長 佐藤公俊

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティングナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2013 August 28

■ 2013~2014年度方針

“原点に戻り 品格あるアドバンス”

Return to basics Advance with intelligence

NO.8

例会報告

●第2004回例会 平成25年8月28日(水) 晴

●8月は会員増強及び拡大月間

●ロータリーソング 四つのテストのうた

●出席報告 会員 103名中 (94) 出席58名
出席率61.70%

ゲスト紹介

- ・ゲストスピーカー
子どもセンター「パオ」監事
弁護士 熊田登与子氏
- ・青少年交換学生
Florent SOULHOL君
- ・ホストファミリー
志村陽子さん



Florent SOULHOL君

ニコボックス

「熊田さん、卓話を楽しみにしています。」

富島照男君

「本日、フランスから交換留学生で1年間お世話になるフローレント君があいさつします。一生懸命日本で勉強しますので皆様よろしくお願ひします。」 福田哲三君

「9月13日に稻沢アピタの中で新店が開店します。

これはファニチャードーム第一号店を閉店して全く新店として開店しますのでお近くの方は一度寄って下さい。」 安井隆豊君

「小南先生、喰人クラブ、高山ではお世話になりました。すばらしい食事に感激しました。」 吉田正道君

「孫が初めて寝返りをうちました。成長がスゴク樂しみです！」 田尻幹夫君

本日のニコボックス	5件	16,000円
累計	55件	312,000円

服部 滋幹事報告

△当クラブ行事予定

・9月18日(水) ガバナー補佐訪問日

*例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。理事、役員及び、各委員長、新入会員の方のご出席をお願い致します。

・9月25日(水)

例会終了後 理事会を開催致します。

・10月3日(水)

ガバナー公式訪問・合同例会

*名古屋東山RCさんがホストのため、木曜日に例会変更となります。

*場所はウェスティングナゴヤキャッスルで、12時30分~です。

*10月2日(水)の例会はございません。

*本日、ご案内を配布しております。

鶩塚貞長会長挨拶

“混乱しています”

「断片的で混沌とした小説だ」ニューヨークタイムズ書評家。「1Q84はあきれた作品だ」ジャネット・マズリン。「いやいや、ねじまき鳥クロニクルは、40年ほどの間に、世界で出版された小説の中で、最も優れた作品の一つだ」米国を代表する小説家の一人、ジョナサン・フランゼン。「昨年は中国人が受賞したので、すぐには無理だが、数年後にはノーベル賞の有力候補だ」と称賛する者など、専門家の間でも、白と黒の違い程、評価に著しい温度差があるのが村上春樹の作品である。

最も多く読まれている「ノルウェイの森」は、国内で単行本を含めて1000万部、韓国でも500万部。他の作品も世界数十か国で翻訳され、世界を挙げての活字離れの時代に、尋常でない部数が売れているが、私の知人・友人の各層の評価で、“これは名作”などとの書評は皆無である。

良し悪しはともかく、なぜこうも大騒ぎをするのか、その謎解きとして、古本をネットで購入した。

ノモンハン事件を題材にしたといわれる、「ねじまき鳥クロニクル」は、古本がゾロゾロと安値でヒットする。「78円ね・・・、すぐに投げ出したな・・」。

ノモンハン事件とは、ソ連軍戦車の性能を、全く不知であった日本軍が、戦車戦で壊滅的な敗北を喫した不名誉な事件だが、日本人の特務機関員と思われる、正体不明の人物が、ソ連軍に捕まり、蒙古兵に、生きたまま生皮を剥がれる、拷問を受ける情景のみが記載され、ノモンハン事件との直接的つながりは何もない。

およそだつの上がらないサラリーマンの、共働きの平凡な嫁が、一緒になって6年目のある朝、出勤したまま帰ってこない。外に男ができたという、実にバカバカしい、至極ありふれた家出の原因に到達するまでに、文学とは程遠い話が、延々と紙面を浪費する。

どうでもいい人物の、どうでもいい話が、帰結のないままにバラバラに登場し、脈略がない。それに、解剖学に近い、稚拙でえげつない、性行為に関する描写が随所に氾濫し、現実と幻覚が交差する。

「ノルウェイの森」のタイトルは、ビートルズの曲名で、内容とは何の関連もなく、誰にでも書けそうな平易な文章が続く。「どこかで読んだ話だなー」と思ったら、ある人が「漱石の“こころ”のパクリじゃない」と書いていた。

芥川龍之介の、「鼻」や「羅生門」などは、今昔物語にそっくりな話があるので、必ずしも批評はできないが、教科書の定番である漱石の「こころ」と、「ノルウェイの森」を同列に扱うには問題が多く、あの嫌悪感を抱かせる性行為の描写は、教科書とはあまりにも距離が有る。

世界的ベストセラーの中に、深奥なる価値観を探し出そうとしている、私の真摯な努力は、現時においては、何の果実も得ていない。

卓 話

「取り戻そう 子どもたちの笑顔を！」

特定非営利活動法人子どもセンター「パオ」監事
弁護士 熊田 登与子

児童虐待や少年事件に関わっていると、子どもが周囲のおとなたちに守り育てられ、支えられることなしに、生き抜いていくことが、いかに困難かを実感します。親から様々な暴力によって傷つけられたり、見捨てられている子ども、安心して帰る場所のない子どもがたくさんいます。なかには今晚泊まるところがない、緊急に泊まることができる安全な場所が必要だという子どもがいます。このような子どものための施設としては、児童相談所の一時保護所がありますが、年齢制限（18歳未満）や定員の問題などから保護には限界があります。しかし、目の前にいる、今晚泊まるところのない子どもを放つておくことはできません。泊まるところがないため、関わったおとながやむを得ず個人的に自宅に泊めたという例もあります。

そこで、私たちは、平成19年4月に、行き場の

ない思春期の子どもたちが羽根を休めるためのシェルター「丘のいえ」を開設し、避難してきた子どもが安心して暮らせる居場所を提供するとともに、子どもたちに「どんなあなたもすてきなあなた。あなたの今までいいんだよ。」というメッセージを伝え、信頼できる大人との触れ合いや精神的ケアを通して、社会に巣立っていくよう支援を行ってきました。しかし、シェルターは、まさに今行き場がないという子どもを緊急に預かる場所、大人の加害者からかくまってあげる場所であり、場所を公にしていないため、シェルターから学校や仕事に通わせることができません。シェルターで心身ともに充分休ませて、子どもがエネルギーを回復してきたときに、シェルターの次のステップとして自立を援助していく居場所が必要になります。そこで、社会に出て自立できるようになるまで、周りの大人のサポートを受けながら、教育・職業訓練・他者とのコミュニケーションの取り方等自立へのトレーニングをする場所として、ステップハウス「ぴあ・かもみーる」を平成23年11月に開設しました。家庭的で温かい雰囲気の中で、生活リズムを整え、子ども一人一人にパートナーとなる弁護士がつき、虐待親との関係での法律問題の処理や、自立のための契約問題等に対応しています。子ども達の支援方法に先行例はなく、一人一人の子ども達のニーズを聞きながら、試行錯誤を繰り返しています。

子どもは親を選ぶことはできません。でも、人の出会いで人生を拓いていく可能性に富んだ存在です。私たちは、子どもたちとそんな出会いを大切にしていることを思っています。本日お話を聞きくださいました皆さんにも、お力を貸していただきたいと心からお願い申し上げます。

● 9月度誕生日祝福

会 員

松下 剛 君(9月1日)
田中知克 君(9月4日)
加治佐健二 君(9月6日)
夏目 稔 君(9月10日)
加藤寿彦 君(9月14日)
宮下幸二郎 君(9月21日)
伊藤尚貴 君(9月22日)
山田和弘 君(9月26日)
川中有志 君(9月29日)

ご夫 人

黒田史郎 夫人(9月1日)
黒田武志 夫人(9月4日)
谷 喜久郎 夫人(9月8日)
田尻幹夫 夫人(9月9日)
富島照男 夫人(9月11日)
田中正次 夫人(9月17日)
二村伝治 夫人(9月21日)
山本秀樹 夫人(9月26日)

例会	月日	今後の予定
第2006回	9.11	本多國泰環境保全委員長 「今年度の環境保全委員会の方針」
第2007回	9.18	東名古屋分区 三浦俊彦ガバナー補佐訪問日
第2008回	9.25	中京大学名誉教授 水谷研治氏 「アベノミックスのこれから」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。